ウィルムスがん財団

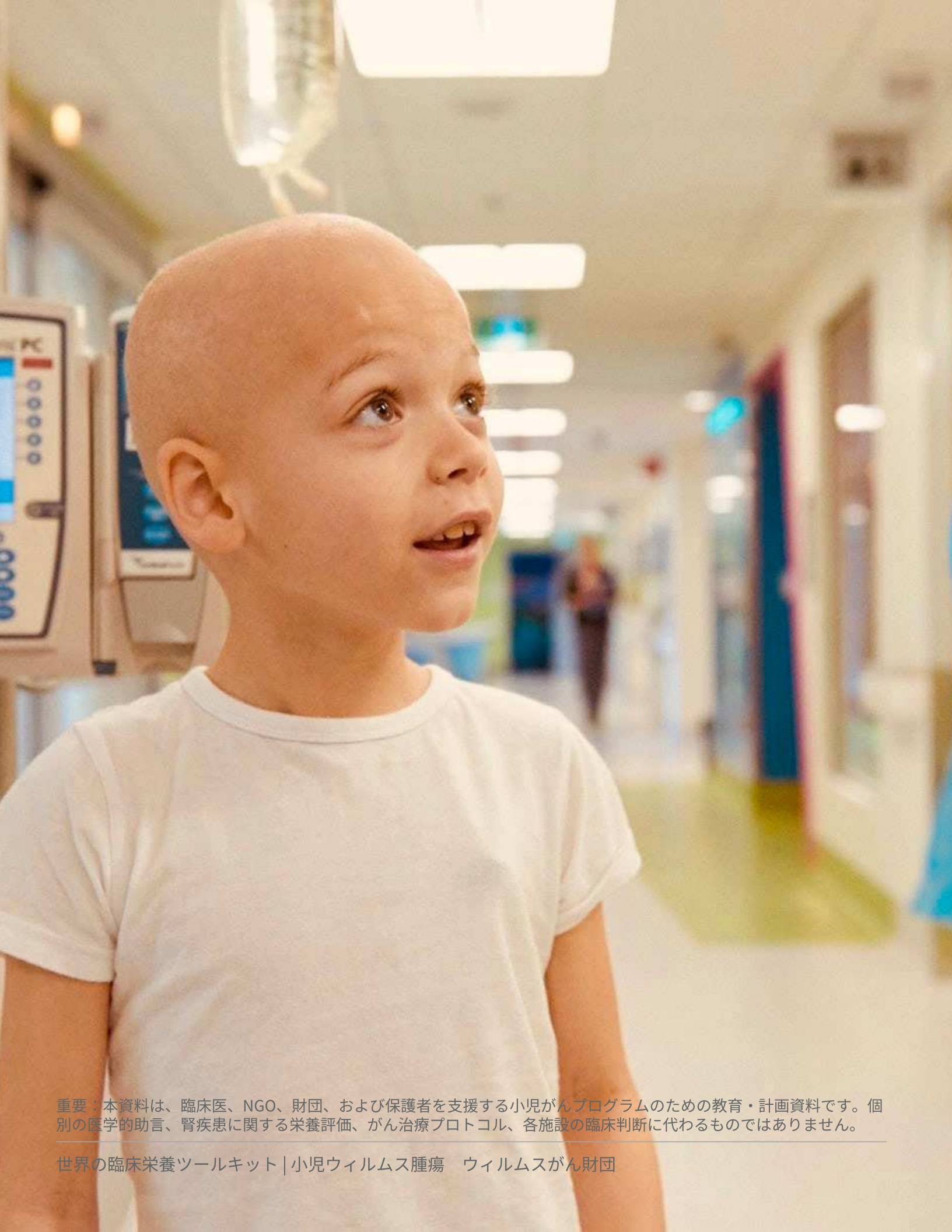
ウィルムス腫瘍

保護者・介護者向け情報

治療中の栄養



資料シリーズ3.1d（保護者向け情報：ウィルムス腫瘍と栄養）



重要：本資料は、臨床医、NGO、財団、および保護者を支援する小児がんプログラムのための教育・計画資料です。個別の医学的助言、腎疾患に関する栄養評価、がん治療プロトコル、各施設の臨床判断に代わるものではありません。

目次

保護者向け情報：ウィルムス腫瘍と栄養

ウィルムス腫瘍の治療を受ける患者の栄養管理と助言に関する簡易ガイド

1）栄養が重要な理由 1
2）炭水化物 2
3）良質な脂質 3
4）治療中に優先したい栄養 4
5）治療を始める前に 5
6）長期的な健康と回復を支える 6

栄養が重要な理由

ウィルムス腫瘍の治療中に栄養が重要な理由
小児がん治療における栄養の重要性



栄養は、成長、免疫機能、治癒、活力、治療に耐える力、全体的な回復を支えることで、ウィルムス腫瘍の治療に重要な役割を果たします。治療を受ける子どもは、化学療法、手術、放射線療法、再発時の治療により、食欲の変化、吐き気、疲労、味覚の変化、体重減少、食べにくさを経験することがあります。

治療中に良好な栄養状態を保つことは、次の点に役立ちます。

- 身体の成長と発達を支える
- 体力と活力を高める
- 免疫機能を支える
- 治癒と組織の修復を促す
- 低栄養のリスクを減らす
- 治療に耐える力を高める
- 回復と治療後の長期的な生活を支える

治療への反応は子どもによって異なるため、小児がんケアの各段階で必要な栄養も変わることがあります。

ウィルムス腫瘍の治療中の三大栄養素のバランス
たんぱく質、炭水化物、良質な脂質をバランスよくとることで、治療中や回復期の体を支えることができます。

炭水化物

炭水化物は、治療中や回復期の重要なエネルギー源です。



健康的な炭水化物源には、次のものがあります。

- 全粒穀物
- 米やパスタ
- 果物や野菜
- パンやシリアル
- じゃがいもなどのでんぷん質の食品

炭水化物は、治療中の活力、身体活動、脳の働き、回復を支えます。

良質な脂質

良質な脂質は、次の点を支えます。

- 成長と発達
- 脳の働き
- 食欲が低下した時期のエネルギー摂取
- 長期的に必要なエネルギーの確保

良質な脂質の供給源には、次のものがあります。

- アボカド
- オリーブオイル
- ナッツや種子
- 乳製品
- 適切な場合は脂の多い魚

バランスのよい栄養摂取は、治療を通じて健康的な体重と身体の回復力を維持する助けになります。

治療中に優先したい栄養



ウィルムス腫瘍の治療中は、治療に伴う副作用に対処しながら、十分なエネルギー摂取、水分補給、体力、栄養バランスを保つことが栄養管理の重点となります。

栄養管理でよく重視される点は、次のとおりです。

- 低栄養を防ぐ
- 水分補給を支える
- 健康的な体重を保つ
- 筋肉量と活力を維持する
- 免疫機能を支える
- 吐き気や食欲低下に対処する
- 治療中の安全な食事摂取を促す
- 手術や治療後の治癒と回復を支える

次の方法による追加の栄養支援が必要な子どももいます。

- 高エネルギーの食品
- 栄養補助食品
- スムージーやシェイク
- 少量ずつ頻回の食事
- 強力な治療中の栄養摂取の支援

小児がんを専門とする管理栄養士は、治療の段階、症状、健康上のニーズに応じて、ご家族と個別の栄養計画を作成します。

治療の各段階における栄養の重要性
必要な栄養は、ウィルムス腫瘍の治療や治療後の生活の段階によって変わることがあります。

治療を始める前に



治療開始前の栄養は、次の点に役立ちます。

- 体力と免疫機能を支える
- 手術や化学療法に向けて体を整える
- 栄養不足を早期に見つける
- 健やかな成長と発達を支える

積極的な治療の期間

化学療法、放射線療法、手術、再発時の治療では、次の点に重点を置きます。

- エネルギー摂取を維持する
- 副作用に対処する
- 脱水を防ぐ
- 活力を支える
- 回復と治癒を支える

手術後

手術後の栄養は、次の点に役立ちます。

- 組織の治癒を促す
- 体力と食欲を回復する
- 水分補給と腎臓の健康を支える
- 回復とリハビリテーションを促す

治療後の生活と長期的な回復期

治療終了後も、栄養は次の点で重要な役割を果たします。

- 身体の回復
- 成長と発達
- 健康的な体重の維持
- 心臓と腎臓の健康
- 活力と身体活動
- 治療後の長期的な生活と生活の質

治療後の健康的な食習慣は、小児腎がん治療後の全体的な健康と長期的な回復を支える助けになります。

長期的な健康と回復を支える

良好な栄養は、多くの小児がん経験者にとって、治療後のケアの重要な一部です。医療、リハビリテーション、心の支援、長期的な経過観察とともに、栄養は、ウィルムス腫瘍の治療後に体力を取り戻し、健やかな成長を保ち、生活の質を高め、長期的な健康を支える助けになります。

小児がんの栄養管理、支持療法、治療後の健康管理、多職種による小児がんケアの進歩により、世界中で小児腎がんの影響を受ける子どもへの栄養支援と回復の成果が向上し続けています。



三大栄養素のバランス

栄養素	割合
炭水化物	50%
たんぱく質	25%
脂質	25%

治療中に優先したい栄養

項目	優先度スコア
水分補給	90%
エネルギー	85%
たんぱく質	80%
電解質	75%

ケアの各段階における栄養の重要性

段階	重要度スコア
診断時	70%
治療中	95%
再発時	100%
治療後の生活	85%



ウィルムスがん財団

電話：+1 (778) 514 5000
メール：info@WilmsFoundation.org
ウェブ：www.WilmsFoundation.org
住所：Suite 2147, 712 H Street NE, Washington DC, United States, 20002.

ウィルムスがん財団、WCF、および「小児腎がんを克服する」「あなたが聞いたことのない病気」というスローガンは、ウィルムスがん財団の国際商標であり、著作権で保護されています。本資料の内容・デザイン：ウィルムスがん財団。無断転載を禁じます。

著作権法により、ウィルムスがん財団の事前の書面による同意なく、本資料の全部または一部を複写、複製、転載、翻訳することはできません。

米国：501(c)(3)免税団体 | EIN：98-3478827 | カナダ：登録慈善団体：756261939BC0001

© ウィルムスがん財団 | 無断転載を禁じます

資料シリーズ3.1d（保護者向け情報：ウィルムス腫瘍と栄養）

ウィルムスがん財団（WCF）

ウィルムスがん財団（WCF）は、小児腎がん（特に、一般にウィルムス腫瘍と呼ばれる腎芽腫）の影響を受ける子ども、家族、医療機関を支援し、そのニーズを代弁する慈善団体です。啓発、教育、権利擁護、早期発見、治療、支援に関する国際的なプログラムを確立し、この病気の広がりに取り組むことを使命としています。

このWCFガイドは教育目的の資料です。カナダ、米国、欧州の国際的な小児がん診療基準に基づいています。ご心配やご質問がある場合は、資格を持つ医療専門家にご相談ください。

© 世界保健機関（WHO）。ウィルムスがん財団（WCF）との協力のもと、許可を得て使用しています。CureAllはWHOの「小児がんに関する世界的イニシアチブ（GICC）」の一環です。WHOは特定の団体、製品、サービスを推奨するものではありません。

© ウィルムスがん財団 | 無断転載を禁じます